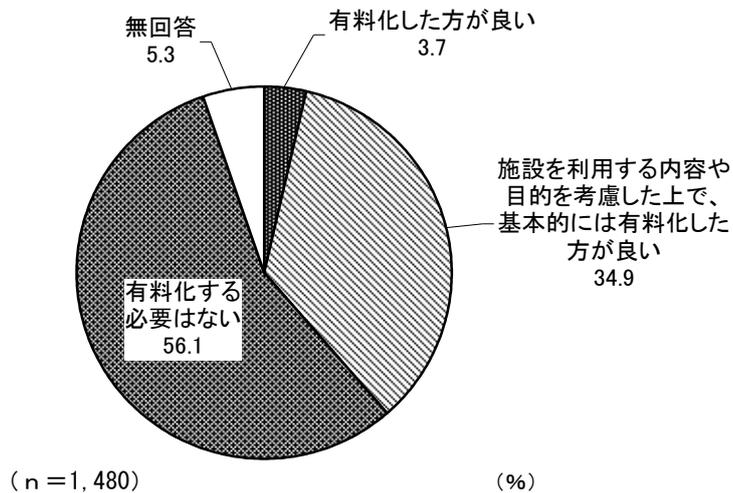


13 行政

(1) 市の施設の利用料 (A:問21)

問. 現在、厚木市には使用料が有料の施設と無料の施設がありますが、使用料が無料の施設についてどのように思いますか。(1つだけ選んでください)

図13-1-1 市の施設の利用料



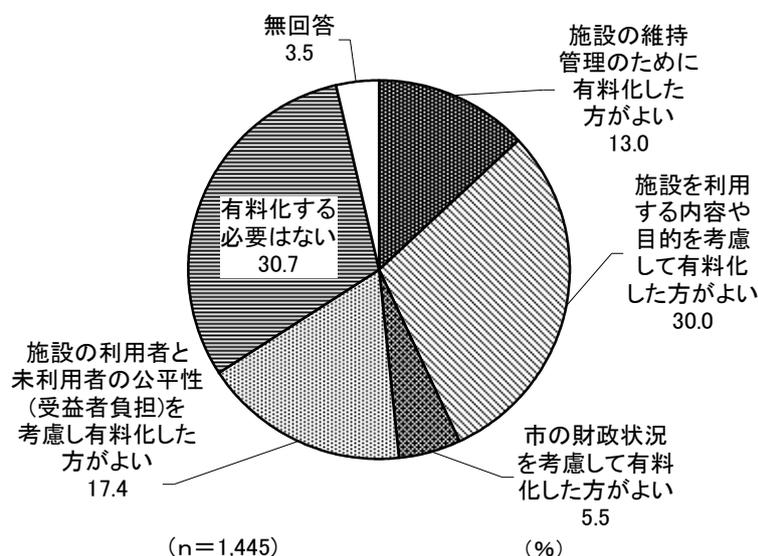
【全体】

使用料が無料の市の施設の利用料について聞いたところ、「有料化する必要はない」(56.1%)が5割半ばを超え最も高くなっている。「施設を利用する内容や目的を考慮した上で、基本的には有料化した方がよい」(34.9%)は3割半ばで、「有料化した方がよい」(3.7%)は1割未満となっている。

【経年変化】

平成29年度調査では、選択肢が平成27年度調査と異なっているため、平成27年度調査の結果を参考に記載する。

図13-1-2 市の施設の利用料—平成27年度調査の結果

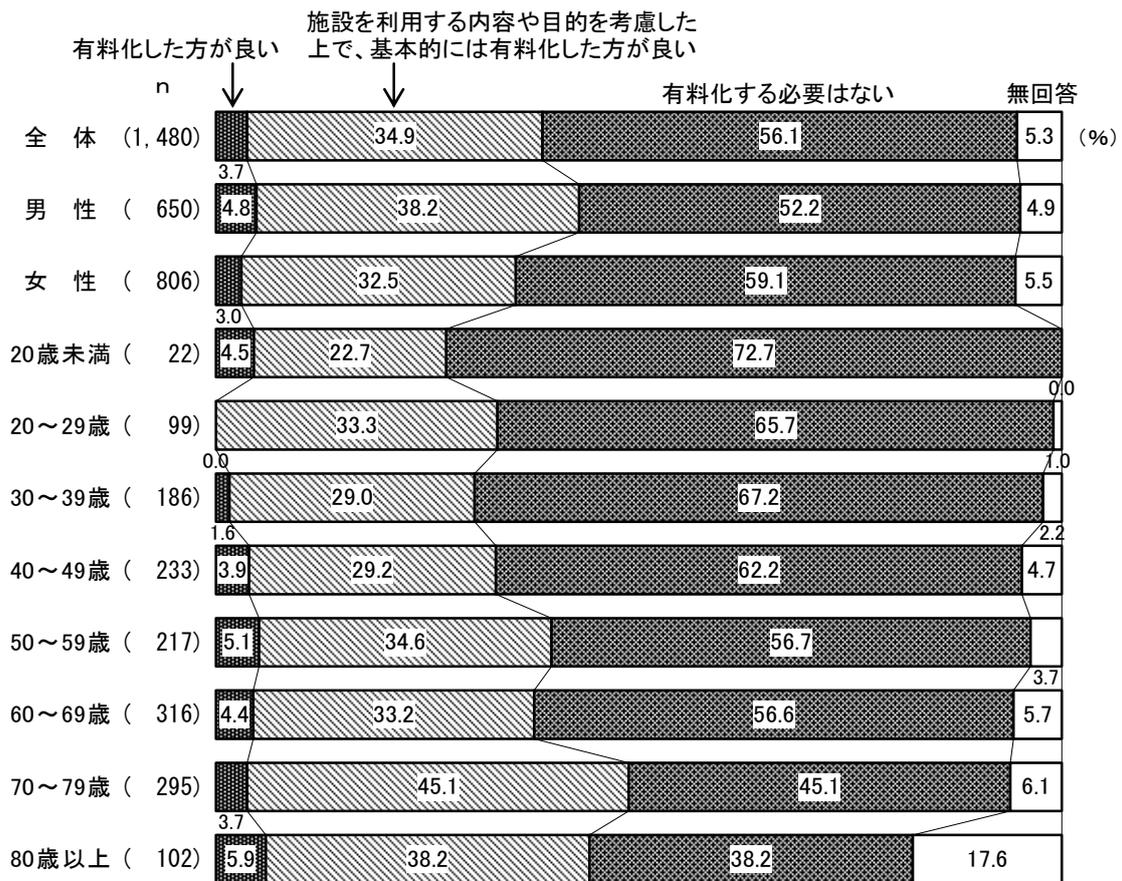


【属性別】

性別で見ると、女性では「有料化する必要はない」(59.1%)が男性(52.2%)より6.9ポイント高くなっている。一方、男性では「施設を利用する内容や目的を考慮した上で、基本的には有料化した方がよい」(38.2%)が女性(32.5%)より5.7ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「有料化する必要はない」は20歳未満(72.7%)で7割半ば近く、20~49歳で6割台と高くなっている。70~79歳では「施設を利用する内容や目的を考慮した上で、基本的には有料化した方がよい」(45.1%)が4割半ばと高くなっている。

図13-1-3 市の施設の利用料—性別、年齢別

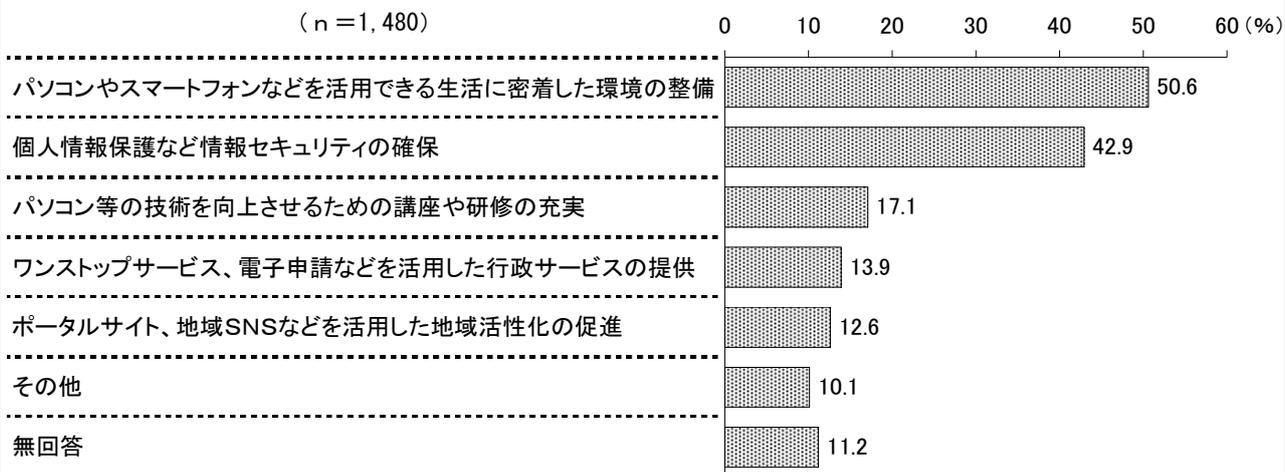


(2) 行政サービスの情報化推進への取組 (A:問22)

問. 様々な行政サービスの情報化を推進するためには、どのような取組が必要であると思いますか。(2つまで選んでください)

図13-2-1 行政サービスの情報化推進への取組

(n=1,480)



【全体】

行政サービスの情報化推進への取組について聞いたところ、「パソコンやスマートフォンなどを活用できる生活に密着した環境の整備」(50.6%)が約5割で最も高く、次いで「個人情報保護など情報セキュリティの確保」(42.9%)、「パソコン等の技術を向上させるための講座や研修の充実」(17.1%)、「ワンストップサービス、電子申請などを活用した行政サービスの提供」(13.9%)、「ポータルサイト、地域SNSなどを活用した地域活性化の促進」(12.6%)となっている。

【経年変化】

平成29年度調査では、一部の選択肢が過去と異なっているため、参考に記載する。

表13-2-1 行政サービスの情報化推進への取組—経年変化

調査年	n	(%)							
		パソコン等の活用できる生活に密着した環境の整備	個人情報の確保など情報セキュリティ	パソコン等の講座や研修の充実	申請などの提供	ワンストップサービス、電子	促進	ポータルサイト、地域活性化のS	その他
平成29年度	1,480	50.6	42.9	17.1	13.9	12.6	10.1	11.2	-
平成27年度	1,445	42.8	41.6	12.0	9.8	10.7	7.7	8.4	25.2
平成25年度	1,284	36.8	35.9	14.9	12.7	11.0	7.6	11.4	26.0
平成23年度	814	22.0	34.0	17.7	17.0	9.1	9.5	13.3	27.9
平成21年度	1,610	8.0	29.4	13.4	23.1	-	3.2	15.7	19.1
平成19年度	1,506	7.1	26.6	14.3	16.4	-	2.7	18.6	20.3

(注) 「パソコン等の技術を向上させるための講座や研修の充実」は、平成27年度調査以前では「パソコン等に習熟するための講座や研修の充実」としていた。

【属性別】

性別で見ると、男性では「ワンストップサービス、電子申請などを活用した行政サービスの提供」(19.4%)が女性(9.6%)より9.8ポイント、「パソコンやスマートフォンなどを活用できる生活に密着した環境の整備」(55.2%)が女性(46.9%)より8.3ポイント高くなっている。一方、女性では「個人情報保護など情報セキュリティの確保」(45.9%)が男性(38.8%)より7.1ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、20～39歳では「パソコンやスマートフォンなどを活用できる生活に密着した環境の整備」が6割台と高くなっている。20歳未満では「ポータルサイト、地域SNSなどを活用した地域活性化の促進」(50.0%)が5割と高くなっている。

表13-2-2 行政サービスの情報化推進への取組—性別、年齢別

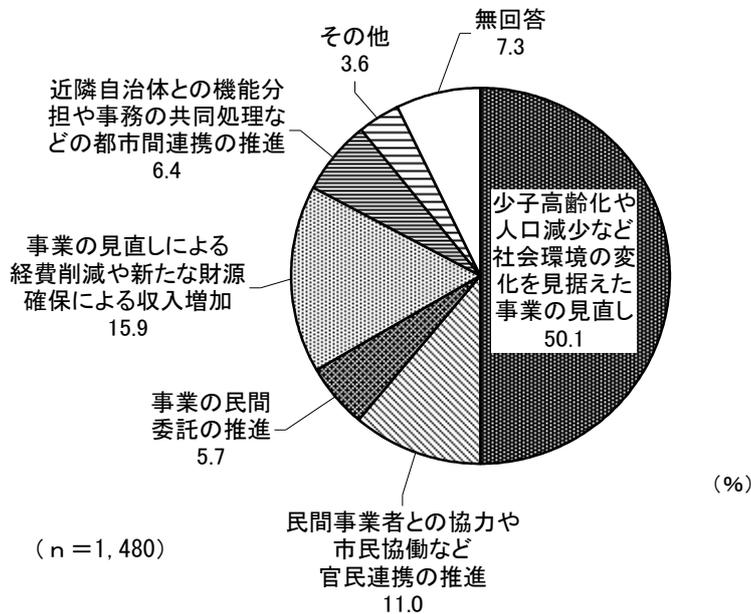
(%)

		n	たパソコンやスマートフォンに密着した環境の整備	個人情報保護など情報セキュリティの確保	パソコン等の講座や研修の向上させるための講座や研修の充実	ワンストップサービス、電子申請などを活用した行政サービスの提供	ポータルサイト、地域活性化の促進	その他	無回答
全 体		1,480	50.6	42.9	17.1	13.9	12.6	10.1	11.2
性別	男 性	650	55.2	38.8	18.8	19.4	14.3	8.6	9.7
	女 性	806	46.9	45.9	16.0	9.6	11.2	11.0	12.7
年齢別	20歳未満	22	50.0	50.0	22.7	4.5	50.0	9.1	-
	20～29歳	99	63.6	41.4	11.1	17.2	26.3	3.0	2.0
	30～39歳	186	64.5	49.5	10.8	16.7	17.7	6.5	1.6
	40～49歳	233	59.2	47.2	11.2	19.7	15.0	9.9	5.2
	50～59歳	217	55.3	47.5	19.4	19.8	12.4	7.8	4.6
	60～69歳	316	50.3	40.5	19.3	11.7	8.9	10.4	14.6
	70～79歳	295	36.3	37.6	22.7	8.5	7.5	14.6	20.0
	80歳以上	102	24.5	35.3	19.6	4.9	2.0	14.7	33.3

(3) より良い市民サービスを維持していく取組 (A:問23)

問. 今後もより良い市民サービスを維持していくため、どのような取組が必要であると思いますか。(1つだけ選んでください)

図13-3-1 より良い市民サービスを維持していく取組



【全体】

より良い市民サービスを維持していく取組について聞いたところ、「少子高齢化や人口減少など社会環境の変化を見据えた事業の見直し」(50.1%)が約5割で最も高く、次いで「事業の見直しによる経費削減や新たな財源確保による収入増加」(15.9%)、「民間事業者との協力や市民協働など官民連携の推進」(11.0%)、「近隣自治体との機能分担や事務の共同処理などの都市間連携の推進」(6.4%)となっている。

【経年変化】

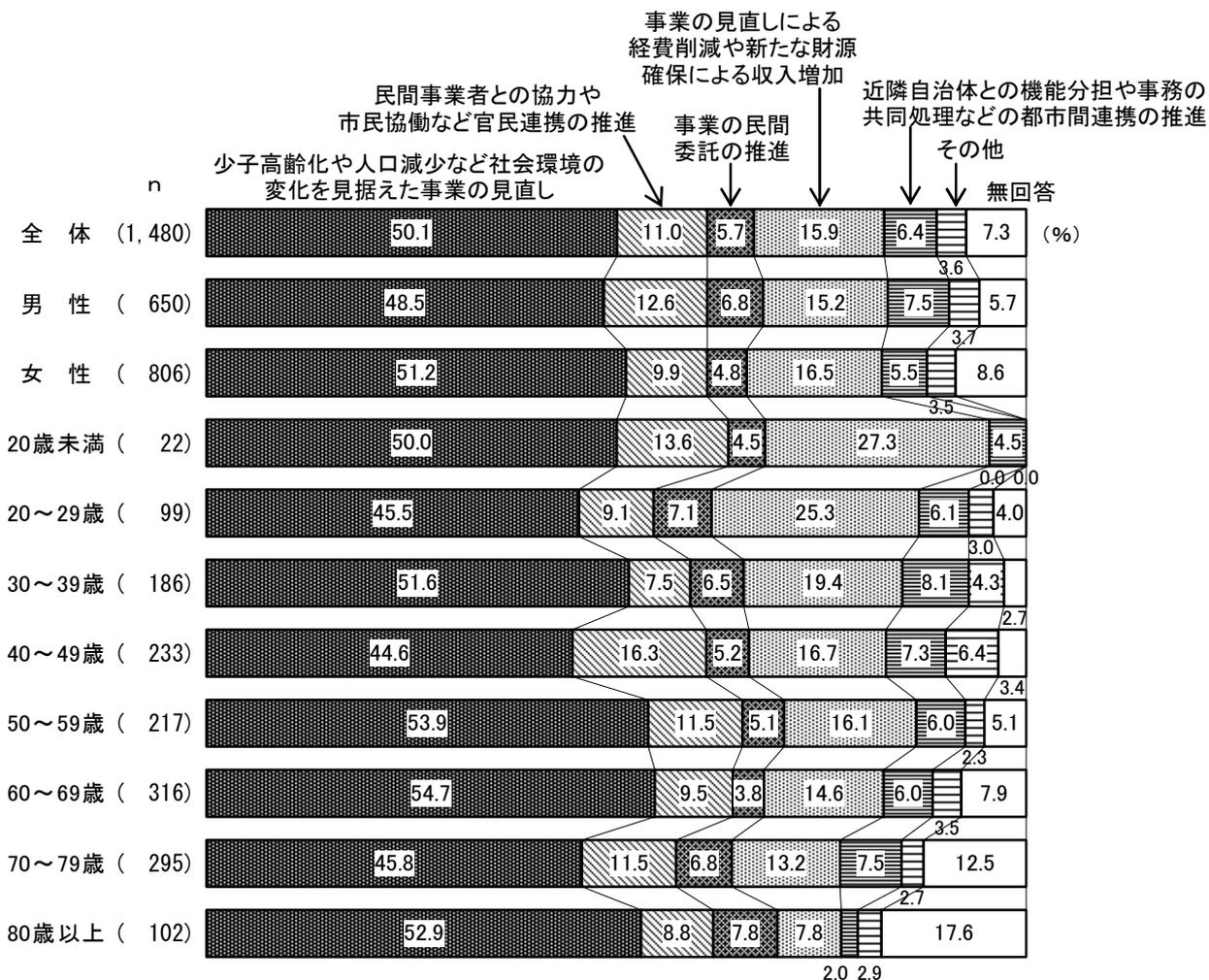
新規設問のため、経年変化は掲載していない。

【属性別】

性別で見ると、大きな差異は見られない。

年齢別で見ると、20歳未満～29歳では「事業の見直しによる経費削減や新たな財源確保による収入増加」が2割半ばと高くなっている。

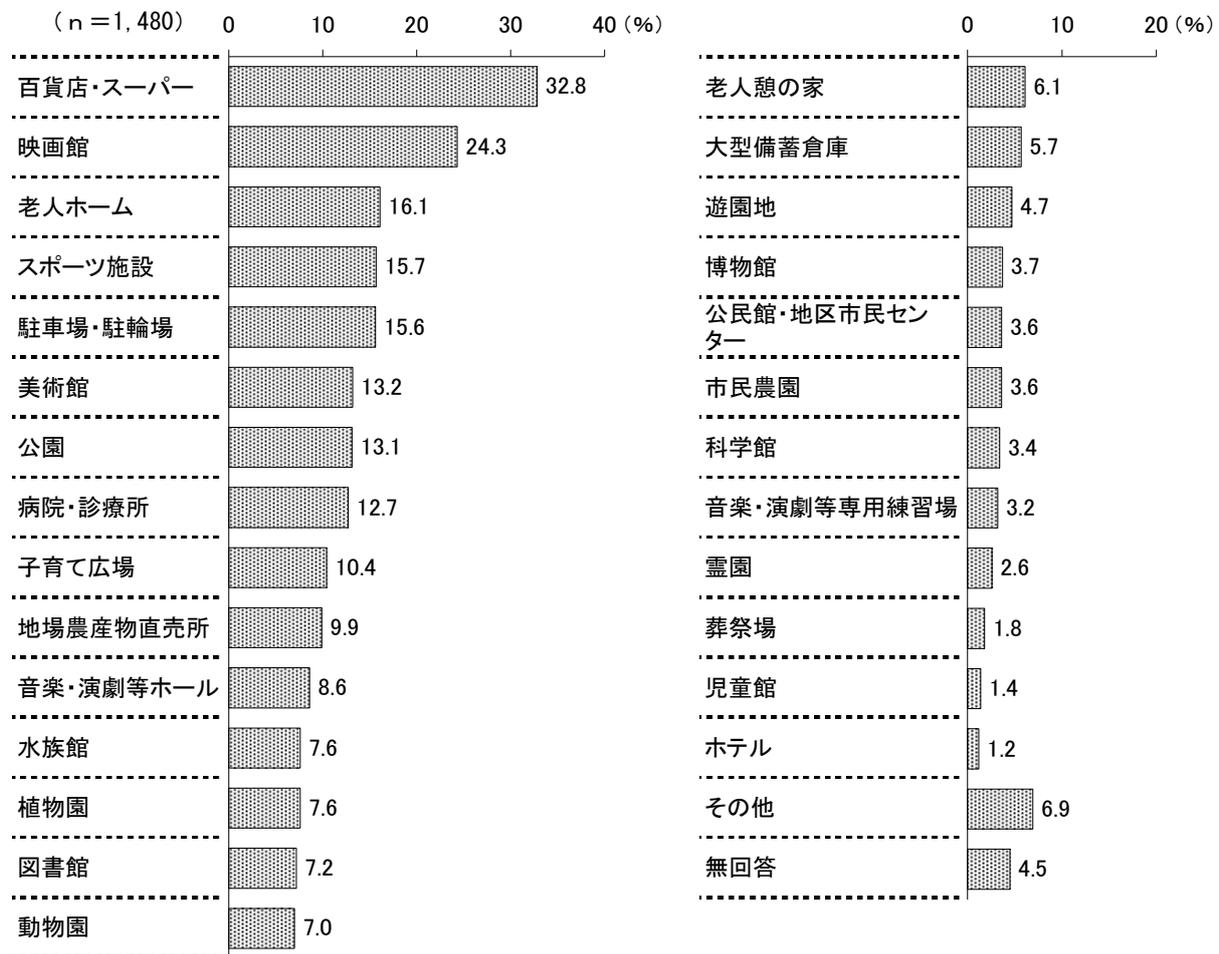
図13-3-2 より良い市民サービスを維持していく取組一性別、年齢別



(4) 市に必要な施設 (A: 問24)

問. 厚木市にどのような施設が必要であると思いますか。(3つまで選んでください)

図13-4-1 市に必要な施設



【全体】

市に必要な施設について聞いたところ、「百貨店・スーパー」(32.8%)が3割半ば近くで最も高く、次いで「映画館」(24.3%)、「老人ホーム」(16.1%)、「スポーツ施設」(15.7%)、「駐車場・駐輪場」(15.6%)となっている。

【経年変化】

平成27年度以前の調査では、「生活をする上で、特に必要な施設」について聴いていたため、参考に記載する。

表13-4-1 市に必要な施設—経年変化（上位5項目）

(%)

順位	平成29年度 (n=1,480)		平成27年度 (n=1,471)		平成25年度 (n=1,270)		平成23年度 (n=814)		平成21年度 (n=1,610)		平成19年度 (n=1,506)		平成17年度 (n=1,008)	
	1	百貨店・スーパー	32.8	病院・診療所	64.9	病院・診療所	60.7	病院・診療所	66.6	病院・診療所	54.7	病院・診療所	50.9	病院・診療所
2	映画館	24.3	百貨店・スーパー	58.7	百貨店・スーパー	54.8	百貨店・スーパー	57.7	百貨店・スーパー	35.7	百貨店・スーパー	37.5	百貨店・スーパー	36.8
3	老人ホーム	16.1	公園	20.9	公園	22.8	公園	25.1	公園	30.4	公園	32.3	公園	33.5
4	スポーツ施設	15.7	駐車場・駐輪場	19.1	駐車場・駐輪場	19.1	駐車場・駐輪場	21.9	駐車場・駐輪場	17.5	駐車場・駐輪場	17.3	駐車場・駐輪場	20.6
5	駐車場・駐輪場	15.6	公民館・地区市民センター	16.4	公民館・地区市民センター	13.7	公民館・地区市民センター	15.5	公民館・地区市民センター	17.1	公民館・地区市民センター	15.7	公民館・地区市民センター	17.8

【属性別】

性別で見ると、男女ともに「百貨店・スーパー」が第1位、「映画館」が第2位となっている。「スポーツ施設」は男性で第3位、「老人ホーム」は女性で第3位となっている。

年齢別で見ると、「映画館」は20歳未満～29歳で第1位、30～69歳で第2位となっている。「百貨店・スーパー」は30～79歳で第1位、20歳未満で同率の第2位、20～29歳で第2位、80歳以上で第3位となっている。「老人ホーム」は80歳以上で第1位、70～79歳で第2位、50～59歳で同率の第3位となっている。「スポーツ施設」は20歳未満で同率の第2位、20～49歳で第3位となっている。

表13-4-2 市に必要な施設—性別、年齢別（上位3項目）

(%)

順位	男 性 (n=650)		女 性 (n=806)	
1	百貨店・スーパー	29.5	百貨店・スーパー	35.6
2	映画館	23.7	映画館	25.1
3	スポーツ施設	21.4	老人ホーム	17.1

(%)

順位	20歳未満 (n=22)		20～29歳 (n=99)		30～39歳 (n=186)		40～49歳 (n=233)	
1	映画館	68.2	映画館	49.5	百貨店・スーパー	37.6	百貨店・スーパー	40.3
2	百貨店・スーパー／ スポーツ施設／ 駐車場・駐輪場／ 病院・診療所／ 音楽・演劇等ホール	18.2	百貨店・スーパー	27.3	映画館	29.0	映画館	27.5
3			スポーツ施設	24.2	スポーツ施設	22.0	スポーツ施設	19.7

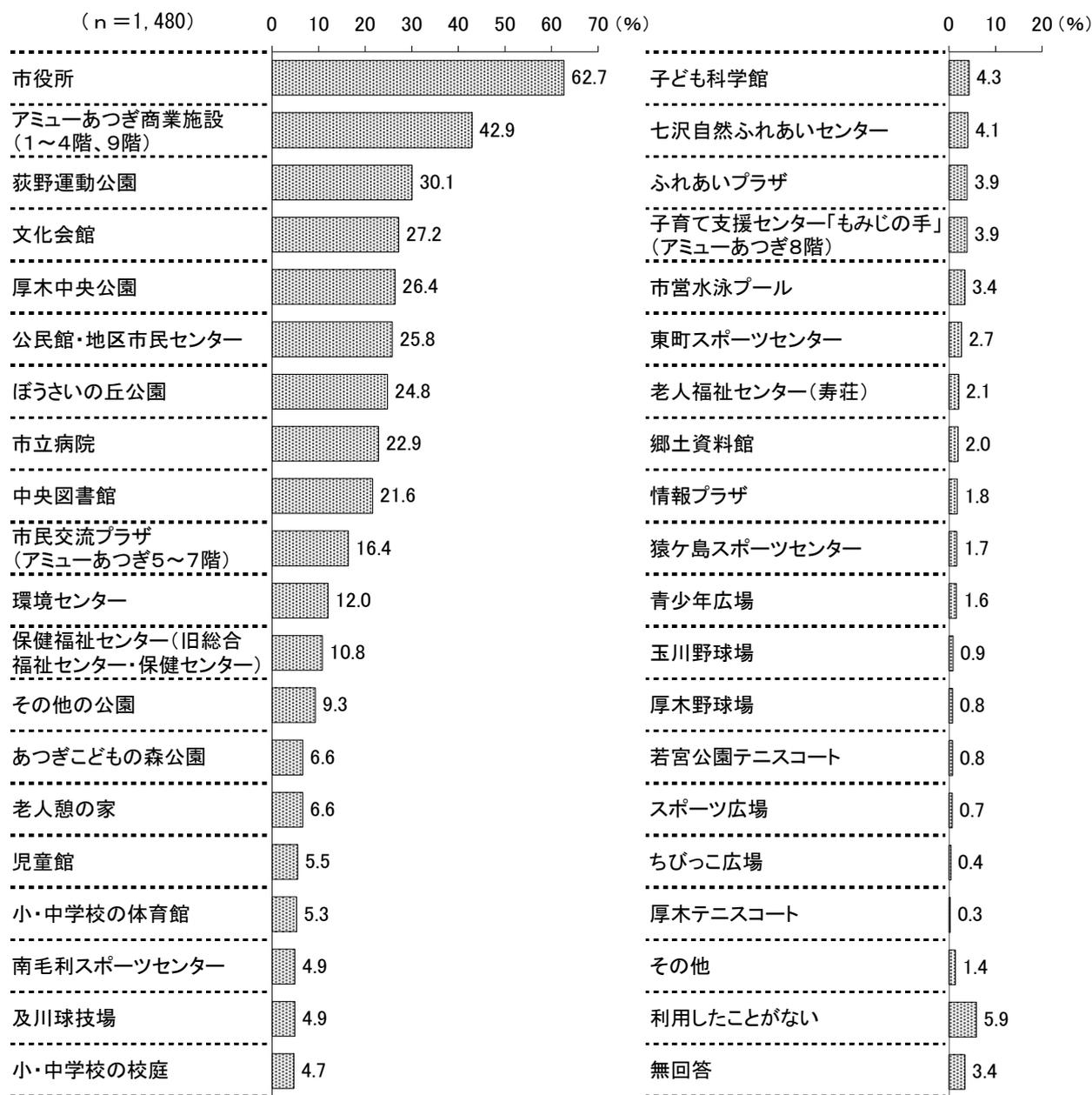
(%)

順位	50～59歳 (n=217)		60～69歳 (n=316)		70～79歳 (n=295)		80歳以上 (n=102)	
1	百貨店・スーパー	35.9	百貨店・スーパー	33.5	百貨店・スーパー	26.4	老人ホーム	30.4
2	映画館	28.6	映画館	17.7	老人ホーム	23.7	病院・診療所	24.5
3	老人ホーム／ 駐車場・駐輪場	17.5	美術館	17.1	駐車場・駐輪場	20.7	百貨店・スーパー	23.5

(5) 市の施設の利用状況 (A:問25)

問. この1年間に、利用された「市の施設」を教えてください。(いくつでも選んでください)

図13-5-1 市の施設の利用状況



【全体】

市の施設の利用状況について聞いたところ、「市役所」(62.7%)が6割半ば近くで最も高く、次いで「アミュあつぎ商業施設(1~4階、9階)」(42.9%)、「荻野運動公園」(30.1%)、「文化会館」(27.2%)、「厚木中央公園」(26.4%)となっている。

【経年変化】

平成29年度調査では、一部の選択肢が過去と異なっているため、参考に記載する。

表13-5-1 市の施設の利用状況—経年変化（上位5項目と「利用したことがない」）

(%)

順位	平成29年度 (n=1,480)		平成27年度 (n=1,471)		平成25年度 (n=1,270)		平成23年度 (n=814)		平成21年度 (n=1,610)		平成19年度 (n=1,500)		平成17年度 (n=1,008)	
1	市役所	62.7	市役所	67.5	市役所	62.8	ぼうさいの丘公園	33.5	中央図書館	31.4	荻野運動公園	36.9	中央図書館	28.4
2	アミューあつぎ商業施設(1～4階、9階)	42.9	アミューあつぎ 市民交流プラザ	37.7	中央図書館	29.1	中央図書館	29.2	文化会館	31.1	中央図書館	34.2	荻野運動公園	28.1
3	荻野運動公園	30.1	公民館・地区市民センター	34.4	ぼうさいの丘公園	26.8	文化会館	26.8	ぼうさいの丘公園	30.7	文化会館	33.3	文化会館	27.8
4	文化会館	27.2	ぼうさいの丘公園	29.2	荻野運動公園	25.7	荻野運動公園	26.3	荻野運動公園	25.7	ぼうさいの丘公園	28.1	総合福祉センター	17.1
5	厚木中央公園	26.4	文化会館	28.2	文化会館	25.6	厚木中央公園	24.0	市立公民館・地区市民センター	22.4	厚木中央公園	24.1	市立公民館・地区市民センター	17.0
	利用したことがない	5.9	利用したことがない	6.3	利用したことがない	7.6	利用したことがない	15.6	利用したことがない	16.6	利用したことがない	12.7	利用したことがない	21.3

- (注1) 平成29年調査では、「アミューあつぎ商業施設(1～4階、9階)」、「市立病院」、「環境センター」、「あつぎこどもの森公園」、「その他の公園」、「ちびっこ広場」の選択肢を追加している。
- (注2) 平成29年調査では、「保健福祉センター(旧総合福祉センター・保健センター)」の選択肢を追加し、平成27年度調査以前で選択肢としていた「総合福祉センター」と「保健センター」は、平成29年調査では選択肢に加えていない。
- (注3) 平成25年度調査以降では、「市役所」の選択肢を追加している。
- (注4) 「市民交流プラザ(アミューあつぎ5～7階)」は、平成27年度調査では「アミューあつぎ 市民交流プラザ」としていた。また、平成25年度調査以前では選択肢に加えていない。